

南島原市ささえ合い 協議体★通信

8 # 支え合い # 協議体
■作成
生活支援コーディネーター
松永裕介

第8号 令和2年8月6日 発行



◆ 交通手段を持たない方への買物支援！「お買い物バス」出発！

令和2年8月4日（火）県内第1便となる「お買い物バス」が出発しました。

昨年、11月に有家町新切地区の民生委員（2名）より相談を受けたことが始まりでした。同町の担当である、本多 SC と共に地域住民への訪問アンケート調査を実施し、民生委員や自治会長のご協力をいただいた。

今年3月に同地区の社会福祉法人長和会（特別養護老人ホーム有宝荘）へ買い物支援バスの運行をお願いしたところ、快諾していただいた。

緊急事態宣言の発令に伴い実施時期を延期としたが、6月から地区住民への説明会を進め、7月21日から試運転を繰り返しました。

※利用対象は、新切地区の6自治会に住む、おおむね65歳以上の一人で買物ができる方となっており、利用料は無料。

※運行に係る経費（運転手、燃料費、保険等）は全額、同法人が負担して下さる。



この取り組みにより、利用者の閉じこもり予防や安否・健康状態の確認を行うことができる仕組みとなっており、地区社協で管理する。

□お問い合わせ 南島原市社会福祉協議会
地域福祉課 ☎0957-65-2888（松永）

★ 買い物バスの出発式、買い物の様子！

「住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」の進めていくうえで、移動支援は欠かせない取り組みであり、この取り組みが市内各地へ波及していくように、今後も地域ニーズを調査しながら進めていきたい。



※毎週火曜日、9:30～12:30
で1便運行。話し合って決めた、
3か所の集合場所で乗下車する。
2時間の買い物時間、行先は
「A コープ」になっている。
現在、15名が登録しており、
欠席する場合のみ、前日までに地区社協へ電話する。



★ こんな時だからこそ、誰かのために！私たちにできること！

コロナ禍により一時マスク不足となった、3月～5月上旬、「南島原市で作る。ボランティアマスク大作戦！」を実施しました。当会には市内の方や岩手、東京からも手作りマスク約422枚が届けられました。

マスクは、5月に277枚を市内の必要とする方へ配付させていただきました。

残るマスクは、災害時等に備蓄させていただきます。
ご協力ありがとうございました。

